

# わか草



第43回 平成29年7月1日  
発行 東京都立東部療育センター  
広報委員会  
東京都江東区新砂3-3-25

移動  
水族館

葛西臨海水族園  
移動水族館が  
やってきたよ

四月十五日(土)に楽しみにしていた葛西臨海水族園移動水族館の訪問がありました。母と利用者の会話を紹介します。  
「アジがきれい(母) ↓お刺身やひらきで食べたいね(利用者)」。タイは大好き(母) ↓塩焼きはとても美味しいね(利用者)。アナゴ見えた?(母) ↓筒に入っているアナゴ見えたよ(利用者)」。  
『うみくる』の魚を見て色々な会話に花を咲かせたようです。  
また、職員からは、「生き物に直接触れられるコーナーは、利用者の皆様の興味ある様子や

表情の変化が見られて良かった。普段は見られないのですが触りたくない手を引っ込めたり、目を逸らすなどの表情が見られました。呼吸器の方もベッドサイドで楽しい一時を送ることができました。(療育部 靄田)



「生き物に直接触れられるコーナー」にて



かもめ分教室  
入学を祝う会

今年度は小学部一名、高等部四名が入学しました。小学部一年生には初めての学校で、校歌や大勢の皆さんのお祝いに緊張する場面もありましたが、最後まで参加できました。これからが楽しみです。高等部の新入生は中学部卒業を祝う会のとさよりも落ち着いた様子で、さすが高校生という雰囲気がありました。毎回祝う会には、スタッフの方々や利用者さんも駆けつけてくださり、今回もまた皆さんの祝福を受けて心温まる会となりました。(かもめ分教室)



バス  
ハイク

水上バス船着場にてみんなで記念撮影

六月七日、バスハイクにて水上バスに乗ってきました。前日までの雨も上がり気温も暑すぎず絶好のお出かけ日和でした。まずはお台場のフドコートで昼食をとりいざ船着場へ移動!乗船です!風や水しぶきの音が心地良く皆さん良い表情でした。ご家族からも感嘆の声が上がりました!日の出桟橋で乗換えの際、多少待ち時間がありました。皆でゆっくりに自己紹介し合いおしゃべりし交流の場となりました。  
その後、再び乗船し浅草に到着!スカイツリーをバックに皆で記念撮影をし大満足のバスハイクとなりました。  
(二階西棟 森)

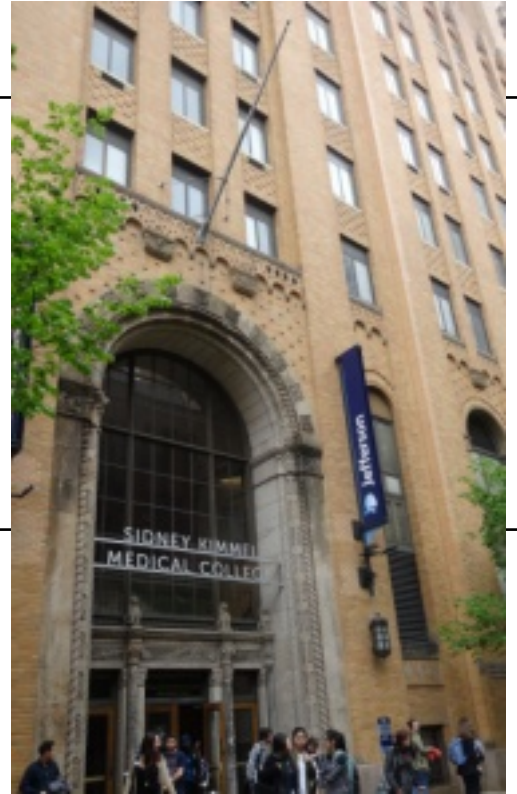
ご入学おめでとう



新小学1年生と父母  
先生たち

# トーマス・ジェファソン大学 訪問記

院長 加我 牧子



トーマス・ジェファソン大学  
医学部入口

二〇一七年五月連休を利用してお休みをいただき、米国フィラデルフィアのトーマスジェファソン大学医学部を再訪しました。この大学は一八二四年、ジェファソン医科大学としてジョージ・マクレラン医師が設立したアメリカで五番目にできた伝統ある医学学校です。一八二八年に卒業したサミュエル D. グロス MD は極めて優れた外科医で多数の著書を残し、トーマス・エイキンズが代表作『グロス・クリニック』という名画を残しました。幕末に黒船のポーハタン号で米国にわたりジェファソン大学病院を訪問した三名の日本人医師に贈られたグロス教授の外科学教科書が日本へ持ち帰られ、翻

訳されて近代日本の外科学の規範となりました。

## ～ 思い出の学び舎 ～

私にとってジェファソン大学医学部は一九八三年七月から半年間、小児科、小児神経学部門のレオナルド J. グラツィアーニ教授の下で学んだ思い出の地でもあります。今回は、留学当時から今日まで親しくしていただき、長く学長をおつとめになられたジョセフ S. ゴネラ教授の学長退任の記念の会が開催されるということでお祝いに参上しました。

ジェファソン大学は当時の単科大学から医学部、看護学部、健康学部（医科学技術

者、理学療法、作業療法、家族療法、放射線技術など）、生物医科学部、薬学部、公衆衛生学部という六つの学部を有する大学に成長し、医学医療健康に貢献する米国最大の独立の私学となっています。キャンパスは私が留学していた当時に比べてはるかに大きく拡大発展しており、年間四万六千人の入院、百万人の外来患者さんを受け入れている。最大規模の病院があります。これらの発展には長期に学長を務められたゴネラ先生のご功績が大きく、先生が設立されたシドニーキンメルがんセンターは、がん治療研究センターとして「すべてのがんが治るまで」というスローガンを掲げて、あらゆる領域での

がんの診断治療の臨床と研究を進めています。一九九一年三十名のスタッフではじまり、数百名の医師・研究者を擁する大きな施設に成長し、二〇一三年現在の名称となって生まれ変わったとのこと。患者さんの診療・ケアはもろろ高度の医療研究や教育を行う先端施設でありジェファソン大学にとって誇り高い大事な部門になっています。

## ～ 世界初の人工心臓 ～

ジェファソン大学はウイリス眼科病院における眼科治療や家庭医療学でも有名ですが人工心臓を世界で初めて臨床応用したことも知られています。一九五三年五月六日ジェファソン医科大学卒業生で、外科学教授であったジョーン・H・ギボン先生がご自身で開発された人工心臓を用い、

重症心房中隔欠損症の十八歳の女性に手術を行い成功しました。人工心臓は今日、循環器外科学の治療になくはならない機器であり、ギボン教授は心臓外科学に新しい地平線を開いたことになりました。

## ～ 再会 ～

今回の訪問で、なつかしい先生方やスタッフの方々と再会し、フィラデルフィア美術館も再訪でき、楽しい時間を過ごせたのはありがたいことでした。写真は、留学当時よく利用したスコット記念図書館の背面の中庭に立つグロス教授の銅像です。

フィラデルフィアに限らず大学のある町を訪れる機会がありましたら、みなさまもキャンパス散歩を楽しんでみてはいかがでしょうか。



スコット記念図書館の背面の中庭に立つグロス教授の銅像

乳幼児  
通所

# 二十九年度 乳幼児春遠足



東京タワー水族館にて

五月十九日、二十五日、三十日の三グループに分かれて、東京タワーへ行きました。通所バスに乗ることがはじめての利用児は、ドキドキでしたが、進むにつれ窓から動く車や新幹線が見えると、楽しそうに目をキラキラさせていました。到着後、賑やかな雰囲気を感じながらフードコートで食事をしました。展望台では、ノッポンというマスコットに出会い、一緒に「はっぴータワー」と言いながら、写真を撮りました。大きな窓からはスカイツリーやお台場が見えました。のぞき窓に座って、東京タワーの下を見ると・・怖くて目を逸らしたり、じっと見つめていたり、ドキドキな体験ができました。

(乳幼児通所)



東京タワーでお友だちと記念撮影



通所

# 延長療育を実施しました

六月に四日間の通所延長療育を実施し、一日目は五名・二日目は五名・三日目は五名・四日目は三名の参加がありました。最初にテレビゲーム機を使用して、フリスビー大会をして盛り上がりました。一位の人は金メダルを手に入れ、ご家族の方には自慢をしました。ご飯を食べる時にはファイディング・ドリーなどのDVD鑑賞をしたり、余暇時間にカラオ

ケや音楽鑑賞など、いつもより長い時間の中で、みんなが楽しみました。また、病棟からお友だちが参加してゲーム大会や夕食を一緒に摂るなど交流が深まりました。保護者の方から、「三時間の延長でも時間に縛られることなく休息できました。来年以降も続けて頂きたい」と嬉しいお言葉を頂きました。

(通所)

かもめ  
分教室

# 墨東体育祭



かもめ分教室の中学部・高等部生徒十名は六月十日、本校で行われた体育祭に参加しました。「カモメと伝説の海」と題して、レイや腰ミノに身を包み、海やハワイをテーマにしたフラダンスやマスを披露しました。本校生徒の声援や拍手に乗って、広い体育館をのびのびと動くことができました。終盤には大きな幕のカモメが宙を舞い、拍手喝采でした。大勢の前で発表する経験をし、またひとつ大きくなって帰ってきました。

(かもめ分教室)

(写真)

墨東体育祭のようす

(東京都立墨東特別支援学校にて)





学会プログラム

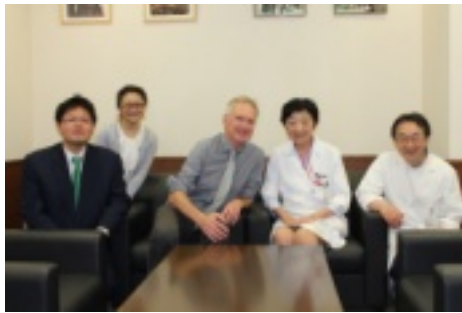
「医療・福祉・教育のはざまですべての子どもに輝きを」をテーマとした小児神経学会に参加しました。小児神経学分野は新しい知見により発展が著しいのみならず、医療と福祉、教育などとの連携も重要視されています。“重症心身障害支

援の未来に向けて、我々はどうのような価値形成をめざすのか？”と題したシンポジウムでは重症児者を取り巻く環境や小児神経科医としての果たせる役割についての討論もなされ、大阪市で大変有意義な三日間を過ごせました。(医局 山本)

ケリー先生は重度障害児の特別支援教育の専門家で、二〇一六年八月にメルボルンで行われた国際的障害研究会議の在宅重症心身障害児(者)の地域専門コーディネーター養成についてのシンポジウムで岩崎祐治先生のご報告を含めて座長としてくくださいました。先生はこの春、ベルギールーヴェン大学での三ヶ月のサバティカルの帰途、ご家族をろって日本に立ち寄り、岡山市の旭川荘療育医療センター、久里浜市の国立特別支援教育研究所で訪問の後、埼玉県立大学の小椋寺直樹先生とともに二〇一七年四月十七日午後、当センターを訪問されました。当日は岩崎裕治副院長、木原肖子看護主任とともに院内をご案内しました。三階西病棟では都立墨東特別支援学校かもめ分教室の先生方による個別授業の様子も見ていただきました。その後、かもめ分教室で四人の先生方

ニューキャッスル大学 教育学部

Michael Arthur-Kelly教授ご訪問



ご訪問時の様子  
(左から小椋寺先生、木原看護主任、ケリー教授、加我院長、岩崎副院長)

による三人の生徒さんの音楽の授業を見学をしていただいたところ、緻密な教育に感銘を受けたご様子で、子供たちにもしきりに声をかけておられました。東部療育センターの高度の医療と高度の療育とともに、高い志に裏付けられた教育の実践を興味深い様子でご覧いただくことができ、日本とオーストラリアの友好をも深めることができました。(院長 加我)

看護の日



盛況だった看護の日イベント  
(江東区南砂町・スナモにて)

去る五月十六日、南砂町ショッピングセンター「スナモ一階」において『看護の日イベント』を開催しました。看護師による「健康チェック」や初めての試みで村松管理栄養士による「栄養相談」を行いました。来場者は熱心にアドバイスを耳を傾けていました。昨年度を上回る五十三名の参加人数でした。このイベントを通して看護師の仕事を広げて頂き、またセンターがより地域に根ざして発展して行くように、今後も活動を継続していきたいと思えます。(三階南病棟 近藤)

東部療育センター 栄養科  
～ 給食の紹介 ～

(表1) 年間の行事食

季節を取り入れる日本食は、私達の生活を豊かにしてくれます。そこで当センターに入所している皆さんにも、旬食材を使って年間24回程の行事食を提供しています。(表1)

その際には、「食材を軟かくする・ムース状にする」(写真1:普通食、写真2:ムース食)等食べやすく調理して形を整えて、見ても楽しくなる様に盛り付けます。

(栄養科 村松)

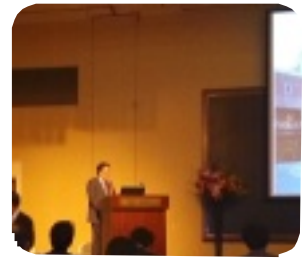
#	行事	栄養科予定
		行事表
4	誕生会	花見弁当・おひは
5	誕生会	子供の日
6	誕生会	いなり寿司
7	誕生会	七夕・土庫
8	誕生会	花火
9	誕生会	十五夜・秋分の日
10	誕生会	十三夜・体育の日 ハロウィン
11	誕生会	文化の日
12	誕生会	開校記念日・冬祭 クリスマス
1	誕生会	お祭料理・七草粥 成人の日
2	誕生会	節分・バレンタインデー
3	誕生会	寿司食べ放題
3	誕生会	ひな祭り・ホワイトデー



(写真1) 普通食



(写真2) ムース食



発表をしている岩崎副院長  
(北海道旭川市)

理事長岡田喜篤氏から「重症心身障害児(者)福祉とその入所施設」と題して特別講演がありました。

午後の部は、「入所施設のこれからのあり方を考える」と題して六施設の施設長などによるシンポジウムが行われ、各施設における課題や取り組みが紹介されました。当センターからは、岩崎副院長と藤野療育部長が「高度な医療支援を必要とする重症児・者と療育」と題して発表しました。



発表をしている藤野療育部長  
(北海道旭川市)

二日目の午前は、協会の組織である九の専門委員会、部会からの報告が

あり、質疑及び意見交換が行われました。

午後は、北海道療育園を視察しました。昭和四十四年に六十床で開園され、現在は三百三十六床にまで増床されています。

広大な敷地には「風のギャラリー彫刻の森」が作られており、恵まれた環境の中で利用者へのサービが行われています。

なお、来年の協議会は兵庫県神戸市で開催予定です。(庶務 清水)



### 第五十四回 重症心身障害児(者)を守る全国大会

六月十日、十一日の二日間、金沢市において開催されました。一日目は厚生労働省発達障害者支援室室長補佐から行政説明があり、その後四つの分科会に分かれてパネルディスカッションを行いました。

二日目は『みんなで語ろう』と題し守る会の入会増員のための方策を話し合い、その後七項目の要望書の内容について確認し閉会となりました。児者一貫体制が恒久的に守られることになりましたが、施設側がその前提条件である『利用者の年齢・

状態に応じた日中活動を提供する』をしっかりと認識して取り組む必要があると感じた大会でした。(療育部)



挨拶のようす  
有馬 正高 理事長/名誉院長  
(石川県金沢市)

### 医局講演会

#### 土井庄三郎先生による医局講演会 (心不全・心電図・不整脈について)

土井 庄三郎先生

東京医科歯科大学 小児科学教室・周産期医療学講座 教授



二〇一七年二月二十八日、四月十七日、五月十五日と三回にわたって小児循環器学の極意を、心不全、心電図、不整脈の三つに分けてご講演頂くことができました。先生は東京医科歯科大学小児科学教室・周産期医療学講座教授として診療、研究ともにご高名な方ですが、ベストティーチャーとして表彰されるほど素晴らしい教育者として知られているだけあって、各回ともわかりやすく、刺激的な内容でした。心電図検査の重要性を強調され、病状が変化したときの対応を考えると、長く入院・入所していらっしゃる方にはせめて年に一回くらいは検査をした方がよいということも教えて頂きました。当センターでは非常勤医として診療を担当して下さっており、色々ご教示を頂きつつ、利用者の皆様に最適な診療をお届けしたいと一同思いをあらたにしました。(院長 加我)

「障害児支援施策の動向」について行政説明があり、引き続き、北海道療育園

五月十八日、十九日の二日間、平成二十九年 全国施設協議会が旭川市のアートホテル旭川において開催されました。本協議会は、公益社団法人日本重症心身障害福祉協会が主催し、毎年、重症児者の医療・福祉の向上を図ることを目的に各施設の直面する課題に対する研究成果の発表や将来の方向について協議が行われています。今年も全国の重症児者施設より約四百名が参加しました。

初日は、開会式に続き、厚生労働省社会・援護局障害保健福祉部障害福祉課障害児・発達障害者支援室の室長補佐による

### ボランティア



ボランティアさん  
美弘さん  
ボラン美弘さん  
病棟植草

月に一回、午後の一時間三階西病棟にて、利用者様と一緒に活動

に参加させていただいたり、絵本の読み聞かせ等を行っております。社会福祉士の資格取得後に知的障害者通所施設にて支援員をしておりましたが、現在は福祉とは離れた事務の仕事をしております。しかし、やはり障害のある方と何らかの形で関わりたいという気持ちが強くなり、東部療育センターにてボランティア活動をさせていただくことに致しました。活動の中で、利用者様が私の声かけに笑ってくださったり、反応を示してくださるなど、日常では気に留めない

ような小さなこと一つひとつに大きな喜びを感じております。こうした経験から、最近ではもう一度福祉の現場で働きたいという気持ちや芽生え、現在音楽療法士の資格取得のための勉強をしております。今後も、私がボランティアとして活動に参加することで、利用者様が少しでも多く笑顔になってくださるように努めていきたいと思っております。

(地域療育支援室)

### 放射線室

当センターには、一般撮影室、CT室、X線TV室、MRI室があります。MRI以外の検査については放射線被ばくがありますが、画像に影響しない程度の低被ばくで行えるように心がけています。その一方、MRIは放射線被ばくはありませんが、他の検査と比べ検査時間が長く、大きな音と装置からの圧迫感があります。また、検査中に動くとも画像がぶれてしまうため、人によっては

お薬を使って眠ってから検査をします。検査中は安心して検査を受けて頂くために、五月に新しくパルスオキシメータと呼吸の状態を確認できるMRI対応カプノメータを導入しました。これからも安全に検査が行えるように配慮し、各診療科の診察を支援していきます。(放射線)



今年五月に導入したMRI対応カプノメータ

### 第三者委員紹介



写真上 高原 武 委員  
写真下 齊木 博 委員

平成二十九年度サービス向上委員会 第三者委員は高原 武委員、齊木 博委員です。院内には委員の連絡先も表示されていますので、直接の相談も可能です。(地域療育支援室)

### 東部あれこれ

四月から六月の話題です。

#### 【四月】

新しい職員を迎え新年度が始まりました。かもめ分教室でも新入学生を迎え、他の学齢児もそれぞれ進級し新しい勉強の始まりです。

今年桜の開花が早く長く楽しめましたが、お花見会の日は天候が悪く少し残念でした。

今年度から通所バスが更新され、七台体制で送迎の利便性を図ります。

#### 【五月】

玄関に武者飾りが飾られ、屋外療育場や病棟テラスでは鯉のぼりが泳ぎ、五日にはチラシ寿司と節の行事食で端午の節句を祝いました。新緑の季節、バスハイイクや外出など行事も始まりました。通所では延長療育も行われました。



#### 【六月】

梅雨入りが早かったものの、真夏のような暑い日や突然の雷雨など不安定な天候が続く中、皆元気に、外出や運動会などの行事を楽しみました。

全職員を対象に医療安全研修を実施し、緊急時に全員がAED操作ができるよう学びました。また例年実施している医師、歯科衛生士、言語聴覚士などの学生実習の受入れも始まりました。

### 新人紹介

- 平成二十九年度  
四月一日 新規採用者
- 栄養士 浦川 有香さん
  - 看護師 栗原 由実さん
  - 看護師 斉藤 沙織さん
  - 看護師 角田 瞳さん
  - 看護師 根本 藍さん
  - 看護師 長谷川 亮さん
  - MSW 中石 有美さん
  - 事務員 内海 めぐみさん
  - 七月一日 新規採用者
  - 看護師 松下 幸子さん

### 編集後記

梅雨時に最も似合う花、紫陽花の青、紫がとても綺麗な季節になりました。仕事で疲れたときには、中庭の紫陽花をご覧になってはどうでしょうか。もう少しで、梅雨も明け、暑い夏がやってきます。体調を整え、暑さに負けないように暑い夏を乗り越えましょう。

草花はここ  
わが方ど  
のたいぞ  
でならん  
まらから  
←ご覧ください

